

特集

もっと良くなる!

みんなで支える臨床看護研究 第1弾

負担ばかりが多くなる方法では臨床看護研究は成果が上がらないばかりか継続すらできない。看護研究を効果的に実施するにはどのようにマネジメントすればいいのか。研究を行なう人の人選、動機付けからつまづきやすいポイントとフォロー、研究の具体的な実施方法、さらに外部講師にはどのように依頼すればいいかといったことまで、2011年8月号の特集「ちょっと気楽に! みんなで支える臨床看護研究」を受けて、もう一步進んだ看護研究の進め方を提案します。

- 病棟に勤務する看護師がどうして研究しなければいけないの?
- 教育担当看護師長に聞く、臨床看護研究のマネジメント
- どんな人が臨床看護研究を進めやすい!?
- 高齢者専門の急性期病院における看護への思いと看護研究
- テーマ選びのポイント
- テーマが決まったら!書いてみよう!臨床看護研究のための研究計画書

9月号予告 Vol.22 No.10

もっと良くなる!

みんなで支える臨床看護研究 第2弾

- 倫理審査はなぜ必要なのでしょう?
- 臨床看護研究は山あり谷あり!
- 医師からみる看護研究
- 臨床看護研究を指導するとき外部講師が気をつけるべきポイント
- 分析方法を理解しよう!
- さあ、論文を書いてみよう

編集後記

先日、梅酒を漬けました。年中行事になっており、もう7年くらい続いているのでしょうか。3年熟成させたら飲むことにしているので、1・2・3年物が棚に並んでいます。夏の涼は梅酒ソーダ。ささやかな楽しみです。特集1では、医療安全管理者の人材育成を取り上げましたが、人材もすぐには育ちませんよね。即座に仕込んで(研修)、根気よく熟成させ(継続教育)、美味しくなったら飲む(独立)。それが理想の人材育成なのではないか。(金子)

わが家でも梅酒を漬けているのですが、いつも待ちきれずに1年くらいで飲んでしまっています。特集1の医療安全管理者の人材育成に加え、特集2の医療機関に勤務する警察OBの役割でも、よい状態を築くには時間がかかるというお話がありました。すぐに結果が出ないとイライラしてしまうこともありますが、認知行動療法でストレスマネジメントを行ないながら、じっくりと取り組んでいけるようになりたいと思います。(西窪)

看護管理 第22巻第8号

2012年7月20日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2012, Printed in Japan

定価 1575 円(本体 1500 円 + 税 5%)

2012 年々ぎめ予約購読料

冊子版 18450 円

冊子+電子版/個人 21450 円

冊子+電子版/共有 24300 円

電子版/個人 18450 円

電子版/共有 21300 円

(いずれも税込、送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当 金子、西窪、早田)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

●定期購読のお申し込み先/医学書院販売部

TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複写権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/12/¥250/論文/JCOPY]は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

●「読者の声」を募集しています。

職場などでの感動的なエピソード、困っている問題、また弊誌への感想をお寄せください。掲載者には粗品を差し上げます。

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

twitter http://twitter.com/kangokanri